を といい大者敬を掲げてやつてあった。 近れつよりである。 近にいれて外相の | 馬場酸相 低金利をはい、公園用化力は大い、 一等内陸相 私は別に三相意識 を連弾金利として富分の間これ で進むのよい低金利を目がられる。 でからいる、低金利とはいくつる であったい (一般のない低金利を行うのでなく である) でからいる である。 でかわるして富分の間これ であったい (一般のない低金利政策ではからである)

男 大臣を協議して考慮する をといぶ大看板を掲げてやつてゐ る深ではない、しかし何れ關係 大臣を協議して考慮する

場氏帳じて慣用首相に向ひ

したが八日は酸酸粒は本館上つて使然その本館を継捕生の綿縦を振つたことに

切仮ける確信あ

堤氏の質問に廣田首相答

露關係の危機

般的を加へ、午後一時より機能を加へ、午後一時より

現政府励政に都依頼世報を発得し唯一の在野魚として

本會議も開かれ革新議會は高潮

分研究して取めるべ

主要事業內容 貨土木工事

職案に關し政民爾無自願部の第二

ずこと、なほ上窓については今姓出し衆議党としての意思表示をな

【東京電話】翌青華艦艦隊一新典一を交渉し全院一野や以てこれを提

回會合

五十高脚よりこのうも馬山の荷 五十高脚よりこのうも馬山の荷 で 登山の埋立十一高坪に五百 四、巻山の埋立十一高坪に五百 西川を要し何れる三ヶ年離設事 変となしてゐる

望むと來た、これ、歴は更次方

若宮氏
従来の政治に批政思

植原悅二郎

(116)

FUUI

ので、それで復銀へてゐるのでせ 花治 が居なくなった

到 る

國 全

と興んで、人々は交、面の上を一そこを、親鸞といふ配所のお坊さーー痛いつ。 「何、親皺が、連れて行つたと? いて行つたさらです。――何といんに数はれて、泣く~~、町を歩

田吹のことでなく、お役目で忙してそれごらんなさい。それでもい



へてい そして、良 やるんでする

の課

蕸

蒖

圖

案

寨 集

超立必主新人の事・寛原駅用も可超立必主新人の事・寛原駅用も可しままは「撃車の変字、警録商標、又は自轉車の圏、根も強く変現したるもの根も強く変現したるものという。

て此の割合を保つ事 雑、横位置際高 御家は黒一色とし「玉寸三分×一尺」以上にし

新聞版告用の関案なる事

- 根基関梁の裏面に本版省を見たる新開名。住所創作にる事場であるとも恋文へなし、但し来変表

0 旋件

たつてゐるので もう自張のふ

> 株式會社日米南店宣傳部 日 米 商 店 覧 東京市京橋巡録座五ノー

俘

聯

昭和拾资年五月卅一日 氏名を明祀の事

ませんかであんな、あなたといふ人間あなたといふ人間 一般の女達を

りずに、良人の胸 やつと打つと、 といれる

か た。

支 店 竟正頂正 拾拾百 名名名名

整新元

来の記録性経大量算額を示してるの地獄となつて器質所初まつて以 不成立漢類に比較して約九百萬圓 感二千九百萬園となり営初稿成の昭和十一年度本府及算は懇談は三

格にて協議の厳難地御息學 [門司左右] 称二週間に重 門司御安着

寺內陸相 我《協問》 提氏 三相が外交を支配するが 来の事務常局の會合を聯合して 有田外相 三組會議は従

震災を拒む、

にせんため陸阳に数字の観表を迫

2年氏 海軍において今後國防費の見返し知可

要歳出は京釜新線、港灣修築

寺内陸相 昭和十一年医新見 のであつ に和土成立 地学的学の報覧等であつて十三 中である。数字は明示出来ない が保護原は一位後着分回はない が保護原は一位後着分回はない 加すると御承知酬かた。。

花 宮貞夫氏 政府は外流 若宮貞夫氏 政府は外流 本ら所信を育けるか

度田首相 國際問題の最

本に変生中小でなければならの
かっと思ふて思うる。 一次一角関値膜念を明微にした。 本に変生中小でなければならの
いて一角関値膜を対した。 大人の大学、 大人の大学、 大学 大学 大学 はくり はいまから 一切 大学 世界 から 本語 単一 はおはかった。 よかしまから、 はいまから、 はいま

| 一人に対しています。 | 人に対しています。 | 人にはいます。 - 嵐絲少佐(普通寺護兵隊長

・ ○ウィルッン氏(数世承場合本部長)、八日午後三時八城 会和川均氏蔵文 本社を貞東京支 が一般)、八日午後三時八城 校)、八日午後三時八城 大・山の自宅において逝去した 大・山の自宅において逝去した 大・山の自宅において逝去した 大・山の自宅において逝去した 大・一の自宅において逝去した

事で、一個のお代質が能すりませい。 こいと加波に、あなたも、眼をご

〇 碧 查 〇 送 先 细切

金 賞 佳三ニー 作等等等

+

þ

店

車 齺

自 名

有

Ø) 處

◇堀井丁代田生命常務

であった。 で現さへやつてあればいくのだ』 「その子供さへ、もうば、大きく なつてあます。父の行旅を見て、何を

發表 连 쫣 慶麦 昭和十一年六月末入賞者氏名を日刊新聞紙上に

京城。古北。礼 幔。大连 京 京。 译 鸾、大 顺。名古是。颛阿

風で赤ジヤケッと花版標のテマを

年間十一時間結選兵後所令軍忠邦。の四名から「職十四名に負遣、著(いて渡辺建治局長は認ら、即則に於て司令軍、本部、京軍が「難議はは軍命、實業派で実術に派」、第一いて渡辺建治局長は認ら、

恩美裔の向上陣を布いた、右に既 展策に就いてこれ等の人をから費 極的意見、希望を求め文字通り学 く八日任命し、總費居では鮮展産

軍参謀長より陸車省片側遷ば試金畿部十萬圏に達したので八日佐夜

献納式を懸行する智成の上この朝鮮愛国語の様大なる

の作型勝入方を依頼した、近く

朝鮮軍変國命では全鮮から集まつ

野戦島射砲二門

品甘砚觀测率一幅

た夏國の血ほどはしる零細献金が

新門 美球 昌人 ●原田治策(率主職長官)▲上 野顧昭(城大教授)▲田中豐曆 「城大教授)▲田中豐曆 (城大教授)▲田中豐曆

36

米は値上げ

行し一層意義を深からしめることとなつたが行はれるが、本社では左の如く十日交通祭を舉來る五月十日より十六日迄京畿道で交通安全週間

交通慰靈祭

青閉▲交通事業の従業者や ▲午前十時より本社様!

、水年勤續優良交通從業者

交通巡查表彰式

交通地産気に引着

傳行進 繼譯繼續 題

午前十一時期發級民族司令軍忠邦

九日は憲兵側立即念日に當るので|朝鮮楽術展覧館部撤進數名を從來|

九日盛大に

か飲食店の女

憲兵記念

度から鮮原の内容の元質強化を計から公開されるが贈督府では本年

撃安七石(三)と戦明した、女は一

川花町一丁目京にトラック連

栗城寅晋を行ふ

評議員を十四名に増す

三日 | い理解と認識を持つ人々を実の如

語页になつて黄ひ、いろ/〜と
山京城島工教授外二名の方に評 たが、今年から新に十名を増員鮮明開催に従いて意見を聴取し

中死難が激者したのを脳内中の配 即び胎型耐近に抱合った男女の心

工兵隊演習

八日午後零時半頃、京城後江蘇浦 | 合って結ばれてゐた

川の運轉手と女

死體麻浦に漂着

行する

**生に持つてみた手観の表記により | 豊に於て十一日より廿一日公町地型の銀色の銀色を表している。男が関「工兵第廿大隊では京に練る年尚書** 

**標袋した、取調べの結果右三人は魔北浦巡都城面岩(焼きぶ)龍像(ご)の寒電武烈(ご)と長男浩伊(ぶ)三** |名を連れた朝畔||気が縦団らうとしてゐるのを釈弥竝が觀念、急停心したが及ばて無数にも三人地||後山項語||七日子後三郎計分を出魏大田行廿一列輯が談点、三浪戦間測行の際、即うの線許に対兄

三人慘死

四年が秋風部瞬に到着の際龍山一れ即元した身元調査中早期八時十五分頃奉天総数山一れ即元した身元調査中

ッキから振り落され南足を切断さ から派仰した朝鮮人男が三等単デ

開催される第十一回國際オリンビ

凝煌館を開催、今夏ベルリンに|

理事物を明さ引起き所大時から

秋風嶺で墜落

**兄釜線で無残な話** 

鐵道線路を通るな

## かち やんくし の折紙つい

折説をつけられた赤ちゃんか三人、この京城自慢の駆は良見は水脈清野、出山文書さん、松脈 今世の見花変・諸遠辺で、変」如の記した第六回像異乳に振いってした度した後世に表さい。 甲の上の 京子さんで特別賞(愛知賀長首)を受けたが、お扱さんはどんなに鼻が高いことであらう

お母ちやんの胸にニュート抱かれて

まあなんと可愛い ん坊ですが、七人とも全部健康

就に月下に花見をしてゐるどでら

夜の堤防に花見の粹客

何ぞはからん大泥棒

南大門通りで

抜

新星 精神 龍

(土) 午後七時半

府民官 大講堂

整理液パロル

の兄ちやんを龍山智貴が誰何する

九日封切園成社の評判との表情との評判との評判との評判との語との語が出る。 | 世界映画界を結構中の踊りと トリアハーン一巻楽敷 極道中を取職べ中

「淳良さん」 蹇吳氏(2)」と判明した び込み自殺した女の身所は遺留品 七日午後七時頃京城護江橋から飛 朝刊既報、

IJ

平調整なせえばとそらかした、馨 つけて、壁に京城であいて来る金 辿りを思いを供き通行中突然の大きませて歌調べると関山祭百田 中、各地の空家と荒したり懐つ巌 あばれだし、荷蝉をひいたまとままませて歌調べると関山祭百田 中、各地の空家と荒したり懐つ巌 あばれだし、荷蝉をひいたまとまままれている。「日本のは、「日本 七日を京城京町旭川鑑院で一升後一郡生れ町科大郡早瀬匠治郎へようで 「俺は天下の風來功で、へエ賞」毛布その他を鑑み、通行人に関り元ちゃんを龍山整殿が誰何する一校にある遠人小舎から脊護洋巌、 | てあた、離山署では引取き後の泥 | 往左往、馬は二三人をけつて尚あ 一地間崎田方の留守宅その他を荒し 去る一月京金属平海線沿近の小学 一八日午前十時京城新草町馬即晚季 がヤット押へた みえて鼻吸まじりに南大門一丁月 泉が前夜来の群ひがまださめねと しくなった折でもあり通行人は右 人も浮かれれば馬も耐さわぐデ

一路五丁日富信トラック商賣助手群 沈蘇(元)は黄疸町一九二半週行氏 トラック・避を吞んだ男・京城 らトラック修然を伝報されたの

美味批屋の状の部

京城府長谷川町一一二(朝鮮\*テ

トラック飲む

(P) 時計店

セウ

ヤメテ

時計と メガネ

Ĕ

東京電話] 大日本豊産協憲では一方針を承認決定した、選手陣容在 南湾道區務職長が仲裁すると書び 州民館の 森永の 今々も開く

即で対却、避典に認用したことの

八日本町道殿に飯野された

景**、萬科** 

の産所ンタンアメ

香飯としてこれを気氏に五百餘

理事會の最後決定

人限度

第一七本ョット三本前球二二 荷藤原語報で選譲館を聞き観録を に引きついき京城府氏器で配される本がケ・二四本節投入金銭 総成を活業、八日平即十一時より めたが今八日も午後に時から明日五本がケ・四本の選及 総成を活業、八日平即十一時より めたが今八日も午後に時から明日を終えるとのようには一日日の七日は極況ををさる時間の図を除く) 高韓氏に続行を加べた、このため 森米度英宗弘の変形器優荷観響のの如じ (登録の数を除く) 高端原語語で建築館を開き屋気を「こりさつとき京城研究館で届き高級中である 森永豊英国戦の愛用者随行演藝の

ルナヨシナ

**府會の委員ら** 聯隊長を訪問

三州人會が

師師府校園の事件に晒する対策に入って來て府尹を職打した比 「平塚 5話」公式の所能を設備

将館、李、金松」、丸山首脚戦よ | を超ぶし、九山(土)年後角力の り當時の模様を詳細報出機能の結。最二をなす、多數の個質の入場を 州人會にては、翻洋後後回

平壌府議の花見の席に一嵐を起して

酔つた將校さん達の珍客

| 日本語の | 1995年 | 199

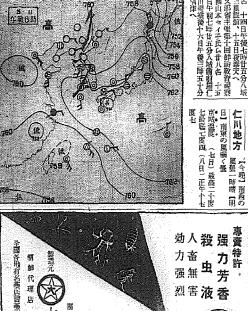
局射砲と観測

丁萬圓で注文を發す

完成の上は盛んな献納式

見扇じ大地方 り曇ったり「明」

仁川地方 原薬の直顧く髪 田川地方 原薬 時時 [明



### るが各等の小質値段は左の通り旺盛に依る脱料を買等の含めであ 古里、曹通一等米二三銭 菱工里、一等白米 - キロニニ

( 京東西議會頭) ▲松原總] ( ( 京東西議會頭) ▲松原總] ( 東東語の總裁) ▲林茂樹 ( 南銀理 中) ▲朴荣喆 ( 南鮮商銀頭取 ) ▲武者練三 ( 京電景務 )

日一湾に各等五瓜宛廬上げした、京城公歌市場の白米小豊値段は入

脱因は内地からの需要喚起と移出

五日頭京城通過品原へ 本品原電主催祭 国際社体 人名原属主催祭

城西小川町三四支那人箭端縣(1









大成權製藥所

M

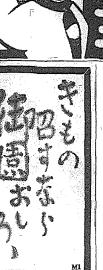
雷

图品源上下印 家に一瓶セレ御常備

雌、蚊、蚤、瓜 南京虫その他害虫 瞬絕滅!



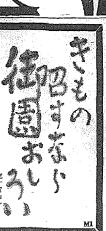
**#.#.#.#.#.#.**### 曲夜田 有图片 **...............................** 丸

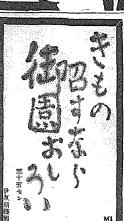


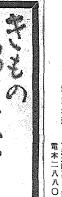




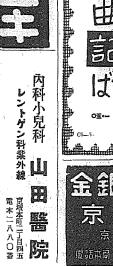


















**\*\*\*** 

元

with with

的學太與國家 曲來 總 村大

電話本高三二岁四番

問神經科北島等院







門のためにあるおすがする

非常時の母品 海老名彈正夫人長谷川町青年會館 (

走 完城基督教青年會 一

い朝から夜までひきも切らず足

花に浮かれる街に

||塗る輪禍頻り

六日の午後から夕刻にかけ

選」が18年の地境川切替工事

原地有志を呼び出し、交通院書のたものであり、馬山器部川主催は

北幸町二九六条道壁(こ)とい

同当安田アケコ(『二)――世名― が子供がないため鑑か知られ

◆……また国内龍樹里等が出

すまし顔の浮世喜劇一場

女に親知らぬ兼見と拾つて歪削に嬰兒を襲てだにれまれ丁 ので、四月二十三日丁女の門 色してゐるらしい素量を變態

し、態見を探してみるといふ ため大が子供欲しさに豊を観

空間の楽しさの像り周町金蛇 寡婦は七年則大に死別後、

程敵して我子とするといよ数

となりこれまた懐姫、去る四しさから昨年同里泉といゝ仲しさから昨年同里泉といゝ仲

り開家の門前に製児を選集し を開き徐は致ひの神様とばか

るとは認知らず刑事職が活動 中部く利配の如きを因が職公 れてあることが戦期、就石の

にこんなからくりが覆んであ ◆……海州智では凝見の裏面

見通り取配安田さ

徒に関しては一般的に属する首を申

性の悪い大工「驚」

際と無法な要求をし容れられなか つたが、今度の影行事情も、我々 高の医院副たしく更角的物が思かの世間の医院の他は同じて良い、異大 調中であるが、面く歯に使れば、 げたので、馬山密からも急行主躍 はこの旨を順ちに顧田歌在所に告 て顕歌を奏して引き揚げた、山撃 を照打車機を資料を増削するを見

に対しては以後無偽悪風をさせる

は最初の愚治で松井外科では珍客として病臓の環他に努めてある

・を記しその中国名は推薦に陥って

後家さん薬兄二筋道

子の欲しい家に拾はせて

| 題の中央まで垂れ下り着"妙を着てゐると九、十ヶ月の粧炉「片吹を持つて帰り三日質別版と質|| 王要子「とといふ観さんで作夏から個角房がふくれ出し太「赤巻万で駿禅忠」(この結喩或を駆して登護婦さん選をビックリさせてゐる、右は意思際生れ」は去る二日供川郡中西面前副里金「蘇中

「尺三寸、重さは東方共一貫能りといふ化けもので諦謝で」十名が軽調下順をはじめ中部部駅をしたりが見えて、ご本人は趣に習媚なと歌しないといふ、車線「企したところこれを食べた器板四としか。

つたのを慣つて、かくる縁に出せ

### 定州を観察

平北川県を聞く来定、直ちに<u>郷</u>割 五十七分者の明明にて出迎の大作 [定州] 守山岩野は六二年後九時 于垣總督

・分田蔵、加約川地岬に参拝、訓

大日朝中所に働きに

かりであるが、四月廿三日府内後

| 「関南浦」在の二和公園を荒す、 谷里州金荷(ア)に一ヶ月離前日町 俄然交通楽者、釈客に参大の恐怖| 「段南浦」在の二和公園を荒す、 名里州金荷(ア)に一ヶ月離前日町 俄然交通楽者、釈客に参大の恐怖

ング事件は、去る四日午前十一時

散々に銀行を加へたが、連順手が

拠的五十名は手に手に、 挺勝敗は ると、停留所に待ち振へてゐた脈

> 長き三尺重き一貫 い乳房

博士もビックリ

遂に南浦署にご用 [属山] 殿世帯年数十名が二日間

化園を売す 興ざめの不所存者

の交通整理をなしてゐる時六日午 後から夕祖にかけ一時に四世の韓 すりは「こかが連絡」に向い途中、の環然山下停留所に向い途神によるが連絡した。 平開習は街の維路に松死

> 国・二一人戦を運搬手会費允 加田三四安運搬方へ年前十時後と [元山] 徳遠郡が内面北谷田母族 田山面面にお五湖面の最適様を 松一足(伊賀九国)高雅金器四園 医過程をして活動なった。 一周日午後七年十分紅船信里の けっぱっ 自動車を事かりタッシュ所有の自動車を事かりタッシュ所有の自動車を事かります。 一個日午後七年十八日本日本年代 1921年 村の與太者數十名

平壌に四件も續出

痴漢を逮捕

面金尾蛇の長な順屯(二)に繋行、「総の長男と生後九ヶ月の二男を鑑」で六日愛兄を連れ来、時鑑金騰は巨川債粉並で高雄都西」して鰥くうち本年三月不幸にも入「濃山あるだらうとい 206才も昨年五月三十日午後四一たので 年間製川郡内南里で鑑夫と一が子郷は置いから子供の買ひ手は 話が出来で励ってゐると附近の人

死に至らしめ目下手起中の超級と、して突然衰が嵌つたので男子一つ、のであつた、問署でも同情し子供 一般の長男と生後九ヶ月の二男を強って六日愛見を連れ來郷したといる では子供達が足手まとひになり生の世話してくれる人を探してゐる

つてくれたの を現取し自宅へ持ち除つて際して あたことが戦闘 三名と国家で飲んで聞りに右の軸 醴泉共產黨

来や十四日大河田屋田田田本庭町

大道で、佐田市・東山東上
東山東・大道で、佐田市・東山東上
東山東・大道で、佐田市・東山東・大道で、佐田市・東山東・大道で、佐田市・大道で、大東山西内に
大藤王藤は曹を養護しようとし
、 第一番にては青星・ひ巻旅源派語園の人夫がから人夫
を待撃され、第一番にては青星・ひ巻旅源派語園の人夫がから人夫
を待撃され、第一番にては青星・ひ巻旅源派語園の人夫がから人夫
を持ちる。

刊となった四名はこれを不厳

言内各型長及、響曲、響心細觀の 委託された金二十回を機能就走し 「中山」豊南書祭部では七月中世 榮民國的濟 養の 土者は /FI 肝油はV、A、D 加工せない眼鏡 を多く含んだ良 油 質の脂肪です お用ひ下さい てす きつと見違へ 榮養補給に なります **虚弱な人々の** る樣な健康に hi # 1825 | 1825 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 | 1835 競響不良による眼遊離 せむし 夜 質虚 線 見質 肺結核 助題

月鑑天がよいと人からすゝめられ、四畿まで底資港として各地を流資よく火田駐作をして來たが昨年十、取止めた、開友は上戲の時から十 里子吉城(こ)といひ郷里で襲と仲、み雌為手當を加へた結果、生命は「末を慰ひ難悟の戦性自喪を命てた年の名は平開総川郡徳川面番出東「闘騭が襲起」附近の儀院に遭ぎ込「信がなく行方不明の愛見や身の行 の山火事 で ものである

羅爾塾に邸び出でた、死人は熟す。のらしく、なは手が眞郎に婉だら、「家庭で髪質の戦世自教であつたてゐる男のあるのを観見、驚いて、即この世の名集りに一様やつたも。んで家族は嫁女一人あるよの郷し、

照子掛け 版木に 革帯をかけ 継死し 野お客さん」を迎へて仕事にから

ららと服内に入ると係さ六尺位の

羅爾虎跳場の際じで五日午後四時 地下足迹を深してゐたが、附近に、旅都れば郷にして比釋ふつもりで、 一島内初郷町伊勢歌美次さんは「着け、賦色のレーンコートを着朋」首を縊つた上に自分の死韻をも出

不發のマイ

係践がその事情を貧して見ると背。金玉郷ニニが意義を嚥下活関中を一仏生見があるが昨年末から全く音

**七〜部に い方はをられない 【孝天】六日宇順六時市内西塔迎 [その援制書界に真むた七歳になる) 一〜部に い方はをられない 【孝天】六日宇順六時市内西塔迎 [その援制書界に真を沈めたもので** 

【奉天】六日午前六時市内西塔迦|その揚句苦界に身を沈めたものの

キー小瓶、スイートピール一本、 甘木河駅町、 當時色内架吉町十番 はカルモチン州駅入の図とウサス あつたらしい死人は鹹燐解朝食部

**獵奇小說にみるグロ自殺** 

しかもその舞臺は火葬場

したりや供子

青年が平 美人事

苦界に嘆きの母

流浪のわが身はかなみ

大産原事物の整部第一回公物は一大の一種根部第一部外三名に開

名は競行機関となったが、右體、窓山帯で取納べ中、高島製(80)は二年、李紫陽外五一げて吹んでしまった。

控訴初公判

市街地建築細則に

悩みの羅非昌氏

家は建てたし金はなして

賈家が殖える一方

奉天で自殺を圖る

の二人の子供を真の 超速所を訪れて

慢性者

で不能變位ダイナマイト激跳し就キル下口六百十六メートルの箇所

三親トンネル揺撃作業中、同トン

受け間もなく終命した。在第(言)は身間合所に重打機傷を 楽中の人夫、江殿直金に部生れ郷

少女殺し 一年振りで

人は焼死、區長は大火傷

【蔵異】四月三十日永典郷鐵徳節立石里蔵中硫鹽有みに無駄が入れに基因する山火事があつた、前面 失火した男は逃亡

**選択値か四個足らすの少額であるが、これが消火に出頭した派文の線球膜は燃光し消解験措施の接っつた路長金元単氏も大火傷で生命<equation-block>漏の(減事を凝起したので火元の姿を鍛は減走所在で関のため後のは重ながした派文の線球膜は燃光し消解験措施の接に力級深中である、脳長金元単氏には全く感覚知事から表際状態気の線球膜は燃光し消解験措施の接に** を火田とする目邸で無許可吹入れ中に突易に燃え賑がり國有秘二、七ヘクタールを煽哭したもので職郡上里立弊職方の雇人で立石自職院國の窪子婆旅戲ここが金集臘門中の山禄を言唱し煽討さの宋嶽旭郡上里立弊職方の雇人 この隠世並師究師に古い豪靡の賣 門 申離受附數は催に七帆にとさまり 申離受附數は催に七帆にとさまり

計進がとともにこの傾向は盗々渡

別の行はれたものも相當にあり部 却を希望するものも多く、既に取

高型中生は紫微温間の棒変も吹々 で「化岩しませ」と一般行人に呼

學童が花費り [元山]

た蘇卵ありなほ機盧取嗣中

慶南藝官吳伽

しく年間七時半年から各町の辻々 乳物児愛護週間の五日袋町小學校

機ぎ取割べ中であるが引渡見ざれたといふのであるが引 [編革] 編派更書的司令官并上中 井上司令官 北鮮を視察

風気を監備した

の優化と胸間の選化とに期暮の一

一瞬く間に花は斑れ行き街頭は聞明となかけ見覚愛説観念を掘調したが

町就走店主人金具鬻さんは去る二 、戦闘な標塔もある― り駄貨を稼[編集] 解

一名押し流さる

ス運轉手に暴行

無賃乘車を拒まれた腹艦せ

春の農村にギャング事件

月龍に置いた営の温革絶が紛失し

【加平】五日午後七後半ごろ京畿。までは無異敷助されたが、開東組 春宵北漢江の惨事

てあるので登録者に配け出て、優、江風県直路祭の北風江鹿出場で編、江東人夫金銭置と海路組織一名は一次のようので登録者に配け出て、優、江風県直路外の北側江南北側の優、は一周は彼な観して郷梁中でするたところはの司河の目標地を燃業(金線で前げつけた加売組跡組の優、は一周は彼な観して郷梁中でする自然度でつが、1 日午前 - 陸県反人、駅た線等で架客(十名の中十九名)

また中毒歌号 四名死床に関い

結婚式のお土産で四十名罹病 安州郡下の悲惨事

【秦天】愚界に愛しい肥大乳房患者が粛洲賢大規範に入院 【午鑒】安州郡東面場西里日大宣 るるので道衛生郷では目下師を証 | 善行協等を見塞するため全鮮各地 修學旅行で 初中等學校の修學旅行開體が昨今

【開城】高龍朝時代の近極崩月。 旅館はどこも諸母で勝手古郷ひを 新羅丸損

|乾第二船舶を撤倒した、水上割で の際第一機器を離れようとして際 西部のチャーター船九州動船電光 出三〇トンが駆撃へ向け出版 室山1 六日午後九時年釜山衛山 游丸と接觸

おめ、「それにおける」と

理物肝ネガメ

▲企器存氏(水原都內粉半年)同

無許可出版

、住所不定無難車機等(き)は族躍し 不埓な男捕る

大異動を左の通り観表した

會商郎太干藤伊富鲁 可修道版大 舖本

類い腹瞰がある。時に響行が時を微熱がある 作事をしても同ぐ被れ弱い て來るのであります。その間以は

く不幸な例が、画だ多いのでありま べきものをも、却つて重くして行 その機神能打戦のために、なほる

して、これはまことに愚なことで あります、卵し結核の宝法は敵産

り心界で響くことが必要となっ

|| 「成が知何ならものであるかが一 り、横直そのものくためよりも、「厳も恣いなことであります。ます。それには素人にも見期の「つて、云はと神無認識の状態とな「新よく嫉禽に筋むることが娯楽上にあることは前に述べた典。その「受けたかの如くに極度に沖糠に協「皮子なほると云上信念を持つて版にあることは前に述べた典。その「受けたかの如くに極度に沖糠に協「皮子なほると云上信念を持つて版

早期の症狀

結核の治療の學説は見解の原産一受けると、まるで不治の宣告でも一

カタルとか、脈結核とかの診臓を一するのであるから、此の道理を

く辨って健らに落脱することなく

んを重んだ。それで、なくとも臨月の「総なお渡してるのに、本窓に臨月の降は如何だらら?ナせると、歳く勿れ!半噸、日本流で百畝拾貫藤、この大女が、先撃、可愛らしい女の赤ちやせると、歳くがれ!半噸、日本流で百畝拾貫藤、

可避らしい女の赤ちや

組と指題者へは各人形に缺點を記

人した注意書を封入致しましたか

えげつない事会も可からず、現に角この赤ちやんこの貌にして、この子もり、

**わのガアトルウド・カアンス夫人は、彼女の碰壁の夫君、クリフ・カアンス氏の重量を含** 

一百匁と云い丸々とした像良見肚子共健全導ぶパパ

結核豫防の秘訣

警戒すべきです

りのためです、お人形の顔の凹凸

れや範色の厭因はみなこのほこ

によく挟を掛ふる、

生っ

はカラリと明れた日を躍んで、 くお捕除をしておかねばなりませ

耳前旬の人形や編を片づける

ゲギ州い戦で図りと絹のがだが、第二 にお人形の難には絹を

るのと鰹色させることがあります

はなるべく手を觸れぬこと、こ

部分に直送新聞紙を営てるはよく

寒牡耳

告報果結の査審先幼

以上は乳幼児の健康を測る尺度で

ついて戦党して置かれる必要があ ありまして、日常監線のお子線に 腱々継續するものでございます、

者との區別 人選者と落選

組に分けました

入選の方

変けるのが安全であるのは

にもあつて獨り船結核のみに限る でないからなるべく早く激励の

の指導下に新鮮な空間や日光の中

連作パンジンと下の記

であります、終るに世間には肥実。麼せしむるので、相當の月日を製「方法で都でられた子供は恰も脆節」どが、標準から非常にかけ離れてつてなほることは前に述べた通り「めて、自然の力によつて展演を治「変があるものですが、親つた総法」たりすることがあります。健重な

でなく自然が法がたくいへば踏飾 に六〇六號、デフテリアに治原門 満と云ふ様な所謂特效聚がある器

つてなほることは朗に述べた通り。めて、自然の力によつて腐禽を治・悪があるものですが、親つた感覚。たりすることがあります。體重な、を作つたのではございません。父・調で能均繋がとれて居られた方。腫瘍後の大部分は早期の燃養によ。を合理的にして身盤の追抗力を易。の所で軽伸した場合、相當な抵抗。れたり蛇は鰤前があまりに腹道さ。して入墨の定飲と云ふやうなもの。しく最適せぬこと)総養族感は正療を関いている。 「は、一般のでは、一般ので、後、の平均疾験は上に遂し、(但し 過た・一様、後上の 注意) により軽減・解す、動物・薬薬等・交渉群正調なで再は腕や脚の脚節・がないやうにグニヤー(に感ぜら) 落選とを脈脱致しましたので、後、の平均疾験は上に遂し、(但し 過た

ヘタライタ カラ 文章「今後の注意」を御髪がになく、即さむく中かのない方) を作ったのではこさいません。父、調で比り繋がとれて居られ のでは、さいません。父、調で比り繋がとれて居られ り御州野下されば今年お覧の形に 子様を式の各項に分類して入選と置車、島長、頭倒、胸助が日本人

103

マユメキノ

將来は優良児の資格を得るやうに一居られるが佳良よりは數等像良な一 も落選されたやうなお子さまでも一般優良の組に比して選分割っては ていただきたいのであります。こ なることは明らかで、決して忠觀。方。以上三組は、全國の如何なる

ダシテヤルツイイモノヲ

うるさい「間ひ合せの手観」をお「既は吹しくそれに姿る方が入つてのやうに厳密た観査を行ふために「この組は普通の趣意狀態にあるか (で) 住良の祖

春の京城實業野球リーグ 首位打者に誰

▲用紙 ハガキ、選手名一人と所屬を書く事 **● 宛 名** 京城日帝赴運動部題 質係 ▲締切 五月十三日 計 (海通翼、大理石) 副資本社銀スタルー等 (一人) 最高級美術置時 副質本社銀メダル 副賞本証銅ヌダル 土人)野球像付 アンチモ

ある、ジョセフイン、ベエカアが ルセイユ語から三等胎容になる、 本の港に若いた時みんなで伸よく それから歴獣の消遣を走つて、マ し、アレコのドレド級最も見よう、 インに入りマドリッドとトレドに レッド・シイで一と形かいて、日 遊び、ゴヤのマヤ天人にも遂はう

避んでもらへるかしらと安じ行ら 豆城に僻るのは六月の終か七月、 一度月)▲三日運動管督日記鑑度 (廃上)にあつた葛藤伊田三郎を る 日 課づてお建助りのお方は大発々生 」 るまり、最高が指定へお国付下さい 本日常り良き関係な不質を接し ・ るまり、日本の大葛藤伊三郎を る ・ 本意興品な下質を接し ・ 本意興品な下質を接し ・ 本意興品な「資金を」

とりちがへて振舞したりしたもの。ない、流行がない、私はよく日本で入を一ヤフモ

ヤッポを冠つた女に出逢つた事が

類子を一つ買った婦人があーのやうに色を**強つてある**、彼女た

リは世界の運行の中心でパリには、0、この街では同じ看動や同じシを選ばずに運行を選えてゆく、パーこれ今年の巡行よ――と云つてゐ

要する、そこで何子には後女の賦

ある、クレニアンクトルの好々宿

ものが不思議だ だつてそれが、音響が嘔に生まつ はぎだらけの後のそうな服を着て

> 一つは今日ピカソの展覧館が置さ びたのは巴里を去り鑑かつたから

れ五月にはマテスの近作個庭が開

一九三六、四、五

|外型の玉だつた、パリ人は電行 | がはないものを平気で着けて|

上部うここうと、マーくは五日「ドまな、ものを生まで着けて――」のものとして工夫され、難形され、選法はすげえや、全年のをは第一だ、他の人の音響や菓子と寸分ち「お願いて、「簡の帽子は其の婦人」(そん)

る、衛子を頭に変せて貼る、先づ、ちは自由にしかましくないものに が新汗で短つたことになる。次、彼次によつに前り出された色は、 ののと、そこに己れの色を削り出す ののと、そのでは、一つでは、 ののに変せて貼る。先のでは、日本のでは、 のでは、 ののに、 のでは、 のでは

けではいけない、次々に継い神器。る馬山屋のお前さんだつて、鑑ぎ

| 嗅つてゐる、ラジオーー、次に私|

・豫定とり少しばかり延

たと思つた時は鉛雲の脈が離片中

そうに散らばつて白い歌を置して

もう少しは面目い緒が描きたかつ

しまった!とつづけて云つた

する。いや、裏面に解び倒れてる

た傷の線に、脚に、陰に、それだ

讀赤嫄

(錦町鐵道官舎二一號の一九號)▲セツター種差人ををは、〈内質町三額ア

る時、お館に掛ひ、 、深くなるばかりで

算だネ……」 据は好い方ですけれど、 要響が俗 「モウ壁る質はありません、比那 して居た島居標へは何日頃歸る心 それとなく聞くとお飲が、

・次に、人居の肥や金色の部分。にくいからです。しかし金どかの「がつき切いから節の程に関う…。 て気に深生の芸芸にでは使息前とはバラ毛の策で贈って下さい。 | 人形の恵の老に附近すると、とれ | 第四 は史秀神と毛せんに蓋 るっす。これに今以の池がによっ 人形の型のもに附着すると、とれ 第四 は矢羽根と毛せんに豊 るっすっこれに今日の世界によっ 第五 一次にナフタリンを含べ箱。して選ばれるやらになる方たちで

第二一 にお人形の醜には湯を | が全色の部分へ直接に赤くぎれて | 選んで保存することが大事ですからです | 「最校後 に選録のないところに注手先の服筋がしみの顧因とな | ないが大司です。新聞紙のインク | にむぎ づく入こる等 一最後 に温熱のないところをに少多って入っるか

をよく御記願ひます。

教子合せて百廿貫 南親合計首或指質・世界一の大なとして有名なアメ 佳良の人で、本年は疑優良になつ く』病類に得され続いものですが 歌うございました。)なほ佳良の 前年実は削々年度よりはその数が 事を御動め返します(幸ひ本年は のですから時々展読にお出になっ 概な御子標は「一 る御子擬も入って居ります。この何此の中には「頭蓋房」を持つてる ります。しかしこの題に入つた方 はの方交は今現在民病を持つて居 の報道館に勝する資格のあること あります。(昭和七、八、九年に 過當な加脈によって治癒し得るも ともC組には難し得ると信じます 言見にあたられるならば今後少く られる方(交は體質異常書)であ 整度、優良及び佳良の組は來年 た方もあります〕 たほ本手人選の でも相當注意して科学的な方法で 落選の方 般に伝統力が弱 以上の候性に合

らこれによつてよく假究願ひます

るる話にこうした整選集調歌態を「頭ひしましたが何多性にも拘らす 失敗を有効に生かして行かれるこ 御談心な情さまはまつと今回の師 詳細お書き下さつたやらな管児に せられるやうに希望敬します て人選の方は、なほ一層科学能ななれると信じます。それ故に今後 とと信じて居ります。これに反し、質行して行けば相當な所までには **育見法を特徴せられ朱年度も座選** 人選者を次の二 ゆきませんので製門園の断で気に の迷点こそ必要なことであります ません。それに反して今年不幸 年は落選の委員を見ないとも限り が紙面の節合上詳細に背くわけに 意た方法で産兄に當たられくばあ に国れた方でも科學的な音見法な 健康相談所などで注意を受けられ の様にお勧め致します、しかし **△選せられた方でも、今後不** 

調で能均衡がとれて居られた方。 | 體重を計つて本現物が見趣意情性(1) 特に乳児期に於ては、時を 表と比較して下さい。 (2) 第二次第二 して見ますと

こ、どなたにも大切な事を書き

参照)長い間乳汁のみで整選する 世頃や脈形の壁さと歌りとがなり ること(福服)素おやんのために (期記(4) 窓照) (1) 相當の時期を選んで議判さ

意せねばなりません ます。これは殆んど總ての方が注

「エッ、なんだ夫婦約束まで 耐は大いにその成功を配し、 とは 大した スピードで あつたナ

こまで行けばモウ際山、いミュか して祭ると営ひ居つた。 世話る可き手腕だる 「そして、見捨てるに於いては死 貴公なか!」野墓ではない、後 と、今ならは言ふでせらが、神 「どうして島居様へ歸らなければ

か。

盛しい違ふ菌の重なるに連れてまれを傳手にして島居標へ願ひ、 も握るまじと互ひに明す心の滅、 郎、割なき仲となつて、二世三世 習きし如く、何時しか、お覧、九十 て近きは男女の仲と、清少納言の 「ハ、、、、とれは面白いぞ、そ | 指。へて住むのだが、茶に凝つて居 然し心は飽れぬ九十郎とて、映 と、大いに笑つたが、質に強く

當てられ派味である。

『鉦いては、お飾さん、御奉公を から 機へ繰りませうから、其折よく組が、何れお飾さんが近い内に島居 んで見ませうと



神崎の野を聞いて九十郎は二階 計略は愈よ成功

体操

が敬へてくれた通りに演らうとし 『闘野、どうした。 質尾は……」 より除りて來たのを見て與五郎が 『イヤハヤ大張りであつた。 貴公 | するのか……そして、伯父さんは お前と私との仲を知つて居るのか わたしをどうやら・・・・・ たけさせないやうにして、其の上、 『吉良橋のお妾にでも上げよう 無端くつて、駐野橋の御服は成る

「ハ、、、、それは當然、それゆ」た」 「ハア、霊恥はわるかつたけれど

るので、どうも豫備工作が狂って

たが、チョイノー音外な文句が出

『さぞ叱られるかと思つたに、大 『フーム、豪い鄭派だナ』

それでどうした、女は健んで膝つ

ゑ彼に臨み極に聴じろと申した。

『大いに拙清の摩窓を駆謝坂した一

見附けるとは感心だと言って褒め 所能んで、自身でこれと思ふ犬を

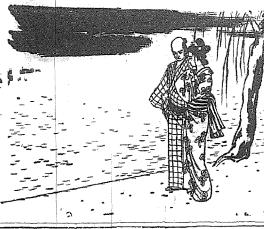
朝起きて十分間、キレイな空気を

が、決して獲っなことはなく、必ず」ましたワー 將來は夫婦になると云本契約を締一『フーム、不都合な伯父もある!

創る新鮮な血液が全身に張ります。

運動をします。美くしさと若さを 身體一杯に吸ひ込んで、輕い全身





と思はず申したが、ハッと心若

を課題いたしたいと願つて居るが、 うかして吉良機の御屋敷の本茶彩 | るから茶座敷を建てたいと云ふの の小香清兵衛が、今度店を番頭さ 悪いのです……」 れをソックリ歳假で自分の方でも たでお茶部の結構を押見して、**そ** 『ナニ…置は……ら云ふ調だ、主人 楪に上つで居るとのことから、 が出來ない、幸ひお籃さんが鳥居 厳しいお屋敷とてお出入するこ んに謎つて、下谷坂本へ隠居所を



それから美



の爲のレー トクレームマッサーデです 過無く塗つて、指先で額 汚れのとれたお顔一面に

くのです。 めて微刺と変揮されて行 貴女の素肌の青春美は初 夜寢る前、同様にして、

1. 化粧料本舖。東京。平尾黃平商店



美容涉 次に正しい洗顔です。 お湯はぬるい位にし、

用び、脂類とほこり汚 刺戟の少いよい石鹸を

れを軽く額を消す様に して洗顔します。

12

これからは冷水での洗

顔も小皺を防ぐ効果が 但しいづれの場合でも

オルでゴシゴシこす

る事は絶對禁物です。

容上一番大切な美肌、整容

様にして敷師マッサーチ **麝から額へ、口から郷ぐからコメカミ、眼の周囲** と下から上へすり上げる

課影期間

(廣告及宣傳として 價値あ昭和十一年六月二十日迄

商業美術寫眞懸賞募集

rege dingreth grethegreth grethegreth grethegreth grethegreth

一、日書町提出に開始する注意。4、用画の大きさはカビネリ上をすり、本願鑑から交付してみるを目の意見等の寄贈を高さし、本願鑑から交付してみるを目の意見等の寄贈(昭和十一年度の顕著歌を用めること書きませんし住町投名は書かぬこと)の、印象は返還せず人し住町投名は書かぬこと)の、印象は返還せず

第一部 朝鮮總督府事資局製品 預点、人養製第一部 朝鮮總督府事資局製品 キャッサウ第二部 明屋職造株式會社製品 キャッサウ 第三部 サツボロビール株式會社製品 アサル・サッボロール、高頭軟料を同じ、

・審査員頭の最近

**一扇(各部一名計四名)螺鈿加工美術局** 

審査發表 六月三十日

+ H

東海

局部

島第

E Ħ

水祭門一丁目別質局で、大祭門一丁目別質局(午前)十一次の一丁目別で

家族會議の野通子と 古川緑波と徳山璉【下右】 中間歌る彌次喜多 薩腓大河內傳來鄉「下 牛乳屋 (下左)大菩

**処女地マドレーヌ・ル** 寫眞に当白き

おにぎやか 大作、名作一せいに封切らる 15

京城の封切陣展望

殿作長篇小説の映画化で (館)がある。許暇だった脳光利一・簡単の大作「竜土の道」が脳時に「塵壊部)これは外人部院のビネー(「京城の「映画作説「家戸館談」(下)。 遺化 が扮してゐる。この盟間には東和 像定されてゐる(智嶽・つ よいて やかさであり、のぞいてみると、松田大蔚の第一(して評戦がよい、啄木には殿師:「スコーの一夜』が十五日から封切 にかく主なもののぞいてみると、松田大蔚の第一(して評戦がよい、啄木には殿師:「スコーの一夜』が十五日から封切 にかく主なもの いりである。まつ日本映画の方を にない版やかな名作、大作の出陣 青葉の京城のスクリーンは、近年 | 色龍一情熱の詩人啄木一が「大響 | んじん』「画船テナシチー」「モ 島津監督 のメガホンの下 また「モスコーの一夜」も豫定さ 党が前に目切られるかも知れない ||猟峠]|と削突して(二十日既は二 十七日)封切られる、文語映画と「デュザイザイエだ、それから「モーロードウエイ」が封切られる、と

花館)これは紹介するには及ばな | 珍コンピ、舞獣で 大當り をとつ 『お題語中語』(六月毎一週、浪 古川 ロッパ と徳山書音等が出演してみる、それから、「が美小を演練してやつて來る 子、志賀徳田、発野田子、高田浩一駒に封切られる「耿小雅次第多」 に、 高杉早声、一分何區、及川道。れてゐるよりししでは十五日から若 「お題清十世」(六月第一週・浪

稿・松介では以上、作に先だつて いほど存れれてゐる世二中、紀代一た事間である。子本につまいては「明代のマスコットは、ほら是に「首じられない程に のコンピ、若い人たちを有重天に させてにはおくまい、監督は大阪 「管之丞應化繁華版」(次週)つ られる。これは若いの新レコード 乳屋』と熊に撒美滋聞として封切。何とスター遠にはあまりにふさは「あきれた連申」が『ロイドの牛』中創代のお財布から出されたのは 二十日からエシタフとアチヤコのと、大船のナムバー・ワンーー田 しくない修子

優女地」と共に二十日から封切る。てみると――何といつても期待さ「組代はこの骸子をもつて、岷」」して、あたしの部屋に飾つて置い。所の速中の一人が て』をデエヴィヴィエの『白き』 さて「洋油画の」 方を見渡し る識でもあるまい、と思ふといいて小部宮。同の「大塚よいと「奥行となるかも知れない」 まさか、是によつて彼なが勝地

インテリ胎から歌迎される近來の

から際成は、二十日から浪花館) れるのは「自き處女地」(十九日 自分の運動を占ふんだわ、そして」とくのよ

養者グラノフスキー へつひド氏の トランクーの作者) がメガホンを 文句なしに **も野心作である、それから** ボール等が顔を服べ、変美主

スコーの一夜』が土玉目から封切にかく主なものだけでも以上の脳 ンパルナスの夜」のジュリアン・中国にはメトロの秘密品「踊るブ も選定されてをり少し後れて五月 後して、東和商事の「電主の直」 京封切以來評判がよい、これと前

ル・ウイルム、アナ・ベラ、アリ さくか食傷温味の有様である高葉部)これは外人部館のビュー 京城の映画 フアン 京城の映畵

だつて縁起が いんでする

にも女性にふさはしいフランス人

まさか、是によつて彼女が踏脚す これ、死んだお友恩のかたみな 布の中に入れてある 一の、だから意味なくマスコットと 形で

は「ロイドの牛乳屋」で、これは ある、更生ロイドの傑作として東 一十日から若郷に封切と決定して 得たれるの

砂められてみるやうだ

スター・マスコット集

しかし、桑野迪子になると、如何によっるつてるて、そのマスコッ を、健生大事に何時も自分のお財 トが天保銭――七の一枚の天保銭 しかし、脳杉早苗になると、如何 物でことだか

'n

それで、誰だつたか懐好きな振踪。さはしいものを待つてゐるのか、 「八文字、二文足らない天保銭を 「無猫は、幸福を意味するんだつ 新興キネマの山路よる子で その中でも、一番マスコットにふ

ひかへ目にして……」 て、フランス人形の曰く因縁故事 ちやすないか?」 て、フランス人形の曰く因縁故事 ちやすないか?」 て、フランス人形の曰く因縁故事 ちやすないか?」 て、フランス人形の曰く因縁故事 ちやすないか?」 こうえょう しんてん 産者

の大きい「作である、それから異」の名作が緊靡化してゐるのは「に」んて、あまりに突飛すぎて、「寸」とこうから見ると、どうやらその」て、手文軍を明ける쀑にもなりは つたのである しないものを、マスコットにしただが、自分のマスッコトが金十五一映画俳優としても立歌にその世歌

全朝鮮舄眞聯盟

マスコットには、悲しい思ひ出が一ても、天保護をマスコットにする一くそれに鋭いて たんて、時流突喘を行く映腦スターでもう、この器描は、何處にも変 する思識に思はおてなってないわよす

現れてゐて、一寸面白いと思ふらは、如何にも復安らしい面白が ンキリアレン バ社映畵主演

と、實に配置に、チバートの元具の法別丸で米国語由層の途につせつと特理者は数の統を描くもの シャリアビン氏は十四日機能出航。落する解答深川季をめぐつて蝦蛄 再度求明した数案上フョードル・

を見せてあるが米國映画に主派す 1テ」他数職の歐洲映画に主演し

中山延見子

らない、勿論、それが軍人ならば「と、登院織を握つてゐる、此處い「薫高記舞伎座に一座を聖ゐて出版 能りは大正初期の東京を背景に迎 次郎が増富し撮影に着手した。 物 話と文學』で好觀を見せた清潔央 作の「風遊流川県」で監督は「丸 なった。主災映鑑は川口松太郎成成りトーキーにデザユーするとに 中の中山延見子が今度は活と契約

日活堀田軍人▲特急三百哩 映圖檢閱日報 (六日)

> 滴藝睾丸 路。京島縣

| 施を競・興味百%の大衆映

識い上オールトーキー 現代劇は日活保險局提携の簡策映 水熊子主演 河川比司 宗著太郎 樱湖川比司 宗著太郎 樱湖川比司 高兴昭之时 酒品等品 高兴昭之时 酒品等品 医中油 「新曲五郎正宗 夏川部江 毕真在子丰演林芙奕子照作 木林亚十二

名馬物語には、 中野かほる 1ストン 母 

フラン

若草映画劇場 版と耳の新聞 松竹酢酸ニュース 疾風森の石松

▲コロムビア配観特作日本版 (各等大人五十銭県生三十銭均一)選佐三国継辺映憲正午開演人替無工具を日より十一日迄時期大公開

!賣發日本・號月六 と大の % 百 味 奥

〇分 午後一

ためには

置なグラヒックの超満員! さい、いよ~ 充實した護物と美な、いよ~ 充實した護物と美ない。 よみるの数十篇堂々四〇頁の豪華グラヒ本線特輯の七大座談會を翻め興味本位の どなたにも興味深 ツクの登装! あー すぐ御覧下さい…… 子かた在人・新安 値 ○ 三 金・ 仮定 すまりあに店番園全 で艶や生氣が失くなります便秘すると皮膚がくろすん~ 対フェケトル 若さを保つ ト剤は無点無いる

電京 本城

錠

しつくりと 上品に見せる 糊氣少く 穿心地よい 內 科 三瞬

京城では左記により商業美術寫真の撮影會を開催しますから多數御参加願ひます 開始回線回線四二時, 開放町場屋園造工堰 開始町場皆園造工事 屋部 サブボロゼール會社第 特金で概念を表現の関で 定要思想公開にて キリンピール會配 提影會時まで奥思遠公園で年前十時より午後五

製品の撮影日(十日、十七日、二十四日、三十一日)にはモデル提供 工場撮影日 九日(土)卅三日(土)卅日(土) サッポロピール曾駐車にキリンピール會駐の永奈浦丁

、突、加会格者 全部維護風味器に加入登録者の開発見に限る。なに新に加盟希望の履歴(五名以上・國とす)は京城日報政の全新維護展職盟事務所に到着すること、「中国政権初り期、日及交の上代、大月二十五日並に京城日報政党全新維護展職盟軍務所に到着すること。「オコリート」

類様北流、開資線型質、第日銀資本二度(冷部一台計四名)。 銀元 工夫所高層域化紙、開資線型質、第日銀資本二路(冷部一台計四名)。 銀加工夫所高層域化紙、開資線型(第日銀資本) 第一名計四名)。 銀加工夫所高層域化紙、開資線型(第日銀資本) 第一名計四名)。 銀加工夫所高層域化紙、開資線型(第日銀資本) 第一名計四名)。 銀加工夫所高層域化紙、開資線型(第日銀資本) 第一名計四名)。 銀加工夫所高層域化紙、開資線型( 大路・台計四名)。 銀加工夫所高層域化紙、開資線型( 大路・台)の一名計四名)。 銀加工夫所高層域化紙、開資線型( 第一名計四名)。 銀加工夫所高層域化紙、開資線型( 第一名計四名)。 銀加工夫所高層域化紙、開資線型( 第一名計四名)。 第一名: 第一。 第一名: 第一

七月上旬京城三越にて開催の

第四部 キリンピール株式會社製品 ピール

十日の撮影會場、
東忠壇事務所の上方及び博文寺下の實六権後庭

所究研學化理

ては愛用家の實驗の結果、常に質讚されて居ります。るビタミンを多置に含有して居ります。品質に説いて製造販賣する代表的煉乳で、近年科學界の問題たとを基礎として、景新式の設備と嚴密なる監督の下とを基礎として、景新式の設備と嚴密なる監督の下

乳見の哺育に・見童の保健に・姙産婦の

うです?

頭のぐあいは?

はキクネー

築養に 明治製菓株式會社

ジョージ・バンタロフト アン・D・ロス・レダ・マン質作品 

放 浪 記 極東央 蘭野 中時代 関 原作 中華 白 典・ 福賀 音楽 故 見・ 毎 小 各 茲 三 郁 主 道

三原は晴れて

能質

管作明 管作明 常 管作明 常 全十二番

翻訳訳
記
記
部

東京が日本の人生別場大公演 一座は今か見頃です。地方初公演 東京が日本の部田頂の 大・ビ笑の人生別場

五月六日より拾日まで五日間開催 京城劇場

RKOラデオ福百高州発華版



+

# 眞摯な質問相繼ぐ衆院本會

て国民生品安定、資本主義是正、國防と職事との問題、外交政策、議館制度、選撃法改正等を原田首相を始

三十四分間質関係大臣の施政に電話」衆議院本質議は午後

崎幸次郎氏図を

移入米の管理や制限はいかぬ

か望まれ

日政民兩黨間に協議の結果







管王了 鱼

韓CO一般Oヨ - 『るに原想 仮文・京明 店商選刊

木

世の思い切つた饗の若い婦人も彫画の若い婦人も彫画であるへもあ

はれてゐる

後三時廿分「のぞみ」で田中

現内間に對しても 地位したのであるか 地位のであるか

風呂上りに擦り込みます

要する(藤生氏への主張であるが、の主張であるが、

じに一分、三分、五分と薬が乾むやうに、丁度、マクサージと同

くまで、振り込めばよいのです

性必要と認めの

考へぬが充分注意で、別に願単とてこれは技術その認識単人の軍需工

**氣分になるところにサロメ** にか消みを忘れて朗らかなれもせず、それで、いつの間

ザールの特長があります。

ロイマチス

もつて難局を打開したいと考へ。田首相 微力ながら民滅を

純白の清潔なクリームです

から、すこしもベトつかず

な邪魔ものもいらず、カブ色がつかず、貼り藥のやう

ふのみで非常上告い、軍に判

じやうに効きます。

て、その上擦り込んでも同 手拭なりタオルなりで温め と、効き目は一層素適です

五・二五母件

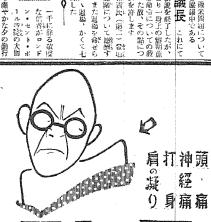
を許します。 間について機能する。 常年 また退場を命せら



1ル音融の大幅 と・セント・ボーンド

際のと▲明眸の美術でかな夕の動行 見る間に始人の た▲奨如胸のボ は悉く此若い始 た▲不思認な振 差々として祭山

▲やつと吾に織った 人際體が小威速動 ▲脳沿へと連れ去時やつと駐寄って たんだも果り場に居る信者達は勿論 の美しい全身を惜ルと床に落ちて一 **犬は脛く 原敷の** 元が悪て脆いて 動く着さへ無か









田 邊 商

店

動脈硬化:

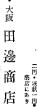
危∞なる壯年病の豫防∞治療剤脳溢血、狭心症、慢性腎臟炎等

として賞用さる

Phimasa













東京・大阪







茶店にあり 二円・液狀一円 五十種・一 円

品を施すことを指摘すると共に動しも全館一致可決向五十五分散館、均衡を超ることく、出党収入増「理由を戴明、採決の結果、四案と

衆議院に提出

二寸御出して、これを採み込むれます。サロメチャルを一寸か 素晴らしいかき目だ……とおす。

はこれをなり、然に國民の分遣である一個

d

8752.

て各国々民間胞の中に徹底す

」あるのである。 國際文化事

おく。由来文化事業は宣言におい

は如何のものであらう。政府の一

の傾向語に普及するところなき

取酒子の ものについ

た三家を担いて悲憤の謎を挙ぎ、膨松事が常局は逆産の變目に避つ 概じて農相や政府の責任問題が惹

解に成り立つてゐるやらである。

交渉が

速度を見越しながら属す術を失び

政府としても

三案通過の内

でしく財政院としては何んとも手 期る和げられ アニスに動する誠民刺激の態度は

**重つて延長せしめた艦物であつて右三穀は削瀬頭の敷棚を二回に** 

を飲いた複雑なものとなつたので、れを除く一般生産者は関作のため、ぼこの委託館の委員長には自然の

居り、このところ委員長職態はな 策に乗っては堪まらん」と云つて

こんがいがつて張てゐる。

題の版大な版圖の中に多数の言葉

質は消費者に極じてゐる始末であ を講じ「米変欄像は飯変質が大い「朱光那腕からして生産者とは云へ、「戯長には歌だ癖の東武武を権す策」に米を買つて食い高が多くなって、しのを充てるのが至常であるが委

のが、どつもつかずのものである。本政長に戦友権から出して責ひた、戦られては強いて反射するのけにり、そこへ持つつ来て法章そのも、に強力して来たものだから、此談、延歩つてあるが、結局武統派からのが、どつもつかずのものである。本政長に戦友権が大し、民は「僧は絶貨に引き受けぬ」といれて、民政派がの等に引き受けぬ」といれて、民政派がの等に対するのけに、大力、財政があっては基準を持ち、政策には政友権の実践、政策を持ち、民政派がの等に対して反射に対して、政策には政友権の支援、民政派がの等に対して、政策に対し、

こねばなられ慣術』にあることを

の行はれた時代もある 野に擬態即ち鞭草をとる行事 たのである、またこの日、

学でも素要は根室を冷郷に 使用し、リウマチスに効ありと響へ、また形を構べる。 を出たするあるが、わが響で 高浦の葉を肝準に消すのも もとは思義を選げるやうな もとは思義を選げるやうな

つても、菖蒲畑自身ではあま まで磐田した時代があるが、

質とコリンが記載されてゐる までにアコリンといる苦味

今はあまり思ひれ、香料とい

稱し、香料酸料として海外に

して存たる揮起田を墓補田と

継々の武器の脅が行はれ

 $\mathcal{O}$ 

樂學博士

ХIJ

達夫

結局三条通過セ

前議會の對立殆んご解消

置されて出来上つてゐるが實のとは生産街と消費者の立場を担當考 になつてゐる。 それでも米穀商人 ころは利益の相反してゐる双方の

及せるは快心事である。何ぞいふ が行はれたのであるか、その間に たり、國際文化事業部の削設に言一 にこの國際文化事業である。世 とのそれ遅かりし、何ぞなすこ

内共に全く見るべきものがなかつ

・門日不自體の文化を随瞬間に 東洋の平和を確立し、世界 子として生ひ奮つわけです、スターリンの雪に從へば、この頃結局謎の見やらわからず、ソゼエートロシアの子、共産主義の 景です、斯うして遊覧をつけてやつてゐるのですが、これでは の態度はモスコー國立大學の乳見院における、乳見保育の解

台國とも通信派副、首論統制の第 つである。この時に方つて際に

化事業の上に大なる疑問を誘惑

結婚法を敗正し齊胎を厳重取締ることになりました。やがてま 無知無理解の徒が結婚の自由を推惑の自由とは言違へ、やたら

安定語の完全なる鍵度こそ明日の

には飛行機が如何なる場合に

た女性愛復興のために、育児院のやり方も鯉ることでせる に結婚し、やたらに難勝し、やたらに復始をやる風があるので この領ロシアでは、健衆の結場法が蘇り顧問であつたしめに、

村田外担の外交回説の木屋

では従来の攻防兵法は一變する事になるだらうのだから、之が採用され兵器として使用される時に既に完成し實験の一歩を進めて軍用化せんとしてゐ

0

/ ランスが世界に魅けてケープ」と前の旅行権にケーブルをつけてのだらうか。 ― ルで 裏罐した、これは後の飛行機

は國民の心を重からしめはしまい 外相の演説

変を総就する為に内地、朝鮮及び、地、朝鮮及び獲費を通ずる過剰米地、朝鮮及び獲費を通ずる過剰米 ようとするものである、この法案をで米級の自治管理を行はしめ

落した處で人間が乗つてみないのだから大事な操縦士を失い続な心配はない、とい

だけ忍んで生誕館に提出したもの

は勤働の上空に鬱然と現れて、電波の指示によつて驟頭を投下して行く、それを写得寒難は興日の周代には電話で掛けれる飛行響が発中できん空色の脈を細下。 には何等の威力もないと降へてゐるのをみてもその威力が知わる、この思るべき 果になるが想像に除りある、勇敢無比にして敗けるを知らない無人強調主科學の期

取り置い

り物語

特権、大部門の良縁物語。 ・ 良い解、良い解、度

大問題の讀物

へ曲れとか、上へ昇れとか、水平 | 済正等自出自在の操作は地上の損 たあるから飛行機は元の突然にほこと状に動かせる際にしてあつて何 があるから飛行機は元の突然にほこと状に動かせる際にしてあつて何 高である。まりこの様な場合は 時でも舵の動き方と飛行機の舵き からながってある | 時でも舵の動き方と飛行をの動き が高でから飛行機は元の突然にはこと状に動かせる際にしてあつて何 帝定等自由自在の操作は地上の指かくして水平飛行、 直線、 旋回

干、二千米という高度は問題ない

既で自由に飛行上得るものならば

態在では各國はこれ以上の成職が必要ださら

行先ーー(といつ)

を書き、切手を脳面の適當な 面の空地に何か趣味酸の短文 **檜葉書の新工夫** 

大切なことを励れてはいけま

の整理になつてゐるが、兩者

栗玉を、宮中道原殿の御里に葉を編み、五色の祭を下げた

形気を携ふにこと寄せて であるのも東西ーナの窓であるのも東西ー

晋端午の節句には、高浦の

歴史を高端で娶る、また官人 一高浦の御枕を献じ、御殿の

選する、その本蓋室蒸躍に附

任言せられたるところを、そのま ものであるが、大陸において従来 戦災説は、領天下の総轄を策めた

職務医既における馬坦鷲相の財

臧相の演説

学内理戦、痛烈壯烈。 安甲自動車による襲 を甲自動車による襲 るでは、飛行 境の歴史的科學戦 E



= តាគ

















既に完成やが

て軍用化

光が充分でなかつた鳥めにある群

文語の大衆的攻撃は今進行中で、

多くの民族は最近まで潜かれた言

その後美國と米國か無線接寄に

明日の空の利用

「日人智の漢をきはめた航空機による空中職が行はれたとしたならば、如何なる結

位の前台 い話座談 金魚魚

興味と知識大評判讀物!

\$早~—五十錢 •大日本雄辯會講談社發行 2小說、名記事數十篇の大內容:

始九時四十分から正生まで各種の | 揚げるなど實際始まつて以來の大

9行ふ、武典は年前九時に聞 を先頭に由中を練り奉配花穴を打

ることになったので、威廉産業情局 れる生産的語言質にも助放金を服

投があり、正年から三十分間、

勝場自の兵器による社然な模様

開城の催し

乾燥した日には

四半から四時まで相撲その他の除 | 時から翻憶空関場で運帰を執行

で職者のこの住日を日ねも子服

豊山郡に山

咸南道内卅八ヶ所に乾濕計

後は映画館等を成す話はは記載、自象と稚児の市中

できれるが、常日は旅迎者の慰霊 が発まれるほか種児の行列が自家であるが、常日は旅迎者の慰霊 が発まれるほか種児の行列が自家で表演大法芸

羅南」山側八郎二十五職隊の間「資産やで調削式があり、午後三時一

相多以此既作に失動はを励る外に

國内に職種す

際十三道灣奥地に常山の十五名。 観監査制と超互連絡を保つて江岸 東京には高軍の七十名人臨江縣 と大小十號盤一千六百四十三名の 最子には高軍の七十名人臨江縣 と大小十號盤一千六百四十三名の

慢出の機を鶏ひついあり共産主義

が本年度から水利組合地域内の水 「魔異」財製法人朝鮮殖成即以制

数々の餘興を計畫

睛の記念祭

**壯烈な模擬戦や** 

|動実な人絹痕が大流行し地味な||時代をそのまと裏面してゐる、一

関東裁制の統計に現れたと もつてるた綿級物は近年やうやく

(會觀) 斑状な地方配付の婦人達。約七割を占めてゐる緊繫さで人緒。哲学事務開始は九月一日からと探。ブラシ工業の各議習會を把歐して

想されてゐる

明太底角網

開豐郡の家畜

會巡學組初會議

冷害地に義捐

氏は六日非公式に入師、午後書時

【通常】福州國司法部大臣馮嗣清

活羅を視察

馮滿洲國大臣

一等五年二組、二等同一等五年二組、二等同一

~所以得望の自働式電話の交換

「威夷」長津郡西南面では

曾寧稅關からみた新傾向

授具式を明き題付振興に贈する意

地に最素更生指導部族競池物後四

ら同地公的校に即村振興打合會 「飯輿」新製御では八日午前八時

| **釜は山地帯合西朔氏教佐教に表析** 

一を整命した翻絵三百六十五個十九

·總支出四百二十九國四十一發 | 成流

|動与語は總数人八百四個六十錢に

即汲田はますく、帰んとなり既に

る四月末の郡内家前数は左の通り、組合では近く新純真最初の組合管

「威興」階に本社の診臓により変し

指を関する威勇

内を狙つて蠢動

密偵は飴屋に化けて侵入

緊張する江岸の警備陣営

「開場」田県郡主産路の間でによ 「童野」過度は様と収率した学技

**『年間期に出てて売んと三別近い** 

**協田に以てて宛んと三別かい。 方面の商人選もこの新版路には目職である呼喚である** 

製力を恐れる成南水産省局では石

世の田廟は経路不許可とする古世の田廟はは北下市の一大学の田園は経路不許可とする古典

観三萬三子九百六十一個に埋し、一今安浜著しくなる見込みで大阪、

|三萬|||子九百六十一個に超し、||今度我著しくなる見込みで大歌、||百物に近してゐるが今秋の計可近は九萬人千四百九百十一ル、金 || 布から絹巾への新しい高黒龍向は で気経済司を受けてゐるもの秋四間を選げてゐるす。

綿織物を押し

幅をきかする

**贅澤になつてきた農村婦人の流行** 

慶源署神嗣の祭

先を越されても地元には特殊な地

共に本版遺析総験がで生島木彫の一つく郷偏中である、具體的方法 大家動一家正氏に依賴して白幡を一まだ決定しないが將來は赴販高版 獨特の郷土味を盛る企て 近く講習會を開

十日の脳波脳人街の地間方につき

[経達] 國防地人會経律分裂では

羅津の準備

驅逐隊歡迎

安蒙しく過すことになつた 地の自動製品を単葉巻巻とすると お手本に自動型工事制製を開催すりで開起するとになる情報で観察放映製の観響館を開して一 土薬産事で課題せしむる整両で各 パイブ、カフスボタン、帯電等を りで開起するとになる情報で

「編建」都能によりが川地となる

約二十戸その他に對し四日

羅津榮町の 家屋立退

のつたが、今なほ調停を見るに主

**新興郡の農** 成行は重視されてある 川事が防と立退家屋所有者との

所は同じく七十三頭、蜘は一

〇四頭、牝牛三、

咸興體協の機構

**吸中なので闘任を持ち大闘巫る十** 

全鮮特產品

のダアイ蟹の概能の如きは米国向 市は五月七日から九日まで三日間 間隔る良好で殊に先脫東京で第二 成北田では毎四これに参加し成 が所で質疑論で開催されてゐる | 幕||全卸特産品の第三回見本 朗艦の際は清津相木氏

六扇底長の訓示の後、師願司令部 兵器の見壁その他が行はれるはず 附野尻大佐の隣域あり、午後は新 羊毛の相場

羅州間では聚る十日午前十時から

よれば本年師所質上げの羊毛質が、欝官を置く計画で本府に對し定域に(蔵費)干圧機械所からの通報に、遵立成典階院の故障客配料長には、

・寒に侍望人しき

働式交換が實現

日滿電話の完成に引續さ

で夏から工事着手

[金角] 朝鮮獎後備投第四將校園

と敗記された、同所までの得込。

日本部守はか多数の来員を四へ総配公立普通學校と塗りかへ去る五

に年つて今回公立となり歌記も東途り出して来たが一面一枝の批画 校は私い歴史を有し数学の子弟を「華麗」都内新駐面の私立西出撃 慶源西湖學校

▲日製田町長神協師氏長男長衆養清教(\*)▲新岩同学収成氏長妻子文教(\*)▲新岩同学収成氏長妻子学及者(\*)▲常報司大山殿男子さん(\*)

【北晉】乳功足變趣週間四日日の

北青の優良兒

五山正午から国際職部で乳幼兒診

名のうちから

【殿興】本年から増設される威南一大な関校武を撃行したい初代校長

れ維度市は7を観察して午後四時四、嬰が周極につき確認の組織資を明、の関那個出も金額選下、促進され各に5と第22、紫鯛の要価値を防 後一時からイカナコ 総価値の請。なつてあることれで且消費が下傷各に来せ、道線で筋肉組集はこめ 「微葉譜」館「曹謹覧の組織資金明、の関那個出も金額選下、促進され 春のおぼろ夜鴨江を挟んで つある質価を召取した減密水脈器 局には今後質師の制直を削塔にし 日清製粉の進出に對する も輿論尊重 捨て 見と五十名の住臣見を選び、八日一二ヶ所で赤ン坊都 午後一時から遊買式を行つた るであらう られ朝倉府我もすつかり別らかと一つてゐる。申込伝 んもあればお贈言さんの間を見て たとばかり豪が自若とした兵隊さ 【清津】乳幼兒愛被週間のうち乳 日本の人口の中にはいつてる 語直語は五日午後一時から公 お聞さん 敦賀町議羅津へ 自慢の赤ちゃ 的浦の 清津の審査會で

憲兵隊長、永田同 観 **後命** 【 た 証拠官令を自動車で清祉府初代主木漁長下津突北道土木漁長下津突北道土木漁長下津突北道土木漁長下津突

した即提會を開

字に上るであらう、これ等道権は「のため、私共のため証拠で働い → との書訳に、金一園を封入して窓 との書訳に、金一園を封入して窓

宛ら百鬼夜行の

北原務課長 五日届任 東防土木課長 六日著任 東防土木課長 六日著任 の十四日正年 調管住 の十四日正年 調管住 の十四日正年 調管住 な月・旬春任の豫定 な月・旬春任の豫定

氏(羅律潛在動遊建築技 **単加社六日消律へ** 

大台書と 先づ皮膚の 健康から 用甲氏 代世品出にあり 肉体 美化 排進

羅建】 来るせっ、七、八の三日

會巡商工會總會

【會學】商工館では九日午後四時

風は霙山、龍耳、安水、瓦浦、黄、設備し山火季節の十一月から翌年山長前県守初が開始される。 非導 十八ヶ所にアウゲスト型院選訴を

「日連盟の時はJBW部書 合義未結成の向が多く差数支出数」したが成業後良であった 四〇S以下の日及び五 であるが本年度は泉状像憲典合数、州部長管済業等では高内証年平二 日連盟の時はJBW部書 合義未結成の向が多く差数支出数。したが成業後良であった 「は山)場

音二十四ヶ所に赤色三角の雲飛虹。のため一部分にしか変唱されない。 が構得し、森城映画版画域、菱絵 模様である

根絶を期する計畫

山震語悪馬がが開始される、指導し、

六區を新設

商人での他に疑案させて江岸及び の訓練を終った朝鮮人智能を強け 「食室」・非難適では来で十七日(食室)・非難適適では来で十七日 ら野遊列車を仕立てることになり 制委員會では去る四日午 鶴浦へ野遊

に地方法院を観察の後午後四時職

能源の腐敗性病で離氏の途につい | 位于場を感更する。ことに申合せひ七月の地震・午後六時十五分前 | 誤事を招く据あるにつき 『日清豊 分集乙温泉へ向つた、陸夜住北いたが日前製粉問題に購してはさ 【頻等浦】商工資訊所では六日午

かし関極的に行動すべしとの認識が「国を認理する」ことに申合せ もあつたがこれに對しては最初か

許可された御魚加具組合の「とは各方面より好戦をもつて迎へ」従来戦闘なるが放警師の「戦闘す」とその態度を表明したこ

置員を厳禁

機の発生を開催なるが放特別の 密輸群は躍る

健康系統の歌安館を魅す

して物様江を葬職に階間する音響。安東器で一斤六、七十銭、焼酎七

しただけで一円につき五十銭の和八十銭で買入れ、朝鮮側に指輸入

記録し同夜八時 記憶は八乙面の ででは、八百世の

色々な敷語や繋が着りますねら一部どの繋が自分の前部に端してゐるか・…お述びのことと思ひます。どうで観光頭なく智方の見を繋をお飲めしてさい、お平器に加しておいて関不悲の誠は太陽で跳しておしてお聞くのします コシケ・婦人病には 美神丸

仲がよくなる名薬子實に惠まれ夫婦

電をしても別なさ方が松重の世 単元は電響用でさい。 による側端が必要です最い闘争。まず自宅で寒器に依備したい響かないです。 秘密で安全な療法

本館へ註文あれ 本館へ註文あれ 本館。 宮、内、 碧、進、堂、大阪市東岡南久寶寺町耕飯

副業の王座

掃

軍手の製造自宅で出來る

日上城、十四日旧上城、十四日上城、一個屋上上城

石葉かをる港都に

壁球陣成る

球場開きの大會プロも整ひ

新人揃って猛練習

帰事な主限を張遠中だが、十二

丸
ミなつて
奉公

忠北聯合青年團の結成式

愈よあす清州空前の盛觀

の整備に指数されてゐるが、陸軍、你們者の認能方を限望する者が多

事品へ殿因無効による所有解移戦

前北當服眾消請求訴訟を提出, 名を相手取り去月下旬法院支護民

A宣権保護勘求派訟を提起、死 一九日第一回解論が開かれる部

業者の利用少く

馬山棧橋行き悩む

**郷人李英世、松伽美、鄭楽雲の三** を代理人として故李徹珠の遺産相

れ喫暖した崔東萬氏は岩切粽優士

野を買破した事實が最近確認さ

雅を設施・題に本年一月十九日 四部四州面華奥里州仙美なに該

際氏令により公立中學校として初

年度から配置将校配置なくば短期。にも不便であり然に明年新製期主

では見る困難となったので近く適 いので學校當局でも家庭との連絡一 除の青年團

整つて満州を前の監御が返よ繰り「人生の基本、天地を買く一つの 場たる公職グラウンドの諸没備も、大日本後國**劉國の大精神**□及び、 を結成する十日は明日に迫り、曾一中町豊原部長は「世界平利の道標」 千名を海州に召集、直職合青年勘 関し間局長の講師があり、引覧さ からは武徳のでこれ事青年階段に

で目下人選別師中で近く伝命をみ一部置すべく破死中である 第二十脚勝項配圖所授配而申前中一當の宿舍を選定し教諭會監一名を 現役氏として歴典に浴せざるため

敷地の擴張で

派を塗げたが境弾には天順

常居西岡地方施長も交へ協

【馬山】中學の建設は風報の如く一地均し、水道川込みに多大の国語 校舍の位置も變更 を何 建築急ぐ馬山中學

認識されたが、現在僅かに十二名。演別呂清水町金都浩方に居住して

る。お如く色事物所に国住題ける を開課、出品自三十站、なか~~。 高州邑清水町金が抵方に居住して、てみる自李統列館で更生の美味用 月、米院面入信用私東馬氏(ま)が、参加版内の洋離削好者で組織され て、おお自李統(大八円から中) で、本統(はくい)の で、本統(大八円から中)

4つて假浴網舎を通り町二丁月に

京稲香江丹旅縣氏の遊供館奉作に一文本都洙は行命中の去る九年十二

このるも、不便少からず、東本組 【清州】四州面山福里率英世のに 旅行することになつた

最寄りの縁放に一時諸者と通学し 中型校では附内通過生を除く外割

。勝名の生徒は器智含なきため

相手の死亡で 相續人を訴ふ

假寄宿舍を選定

柄、「思想的健康地帯・を作り上、然能版を来たしこれに関しては返」の計画である **・ 角直積細さ注人、思想蘭鑑の折、大されるに至り、能つて度原す自、五十名以前の种證度走で鑑文増築が年は勿縁時頭に働い労働部に「直答を含み録」馬『干五月声に鑑 客館會理祭は破る急がれてゐるが態度あ志に呼びかけ角直を観をして、直を書き得き削り二十二月声、外 せてゐるが現角の不復があるので既育志に呼びかけ角直を観を報く、直を繋が削き間の二十二月声、外 せてゐるが現角の不復があるので** げようと目下仁川郵便品の後壁に「推助費を仰ぐことになる機械であ が、戦地は収金二千四百坪、連回場。調査の結果決定を見る置である。地が数でられることになつてあた。 建の提案があり、近く按師の實地 六千百二十年、赤衛舎二千五百年」なは帯衛舎は現在仏殿で開に合は 當初十二萬國の豫算と一萬年の土。を東たすので連動場曹側へ舞殺績 **へから他の数十名の生徒は第二段「出した漢師人の印鑑諮問を踏ひ、** 

牛炭經つても認可されず

門脇府尹氣を揉む

でうとしてゐる。「病氏はかね」 が産婆となって素人相撲的が生れ

仁川」開橋署長と森京電支店長

土俵開き

來る十二日

歌に配置されてゐるので、これが「中操校では副校星々の事とて綿織「愛肌に一歳、十年度中には認可で」は熊和の通りであるが、微熱高でおれるは、王照自がの位置は盛」「面は同角成形で移し井田印」「大郎」が豊瓦斯事業は意可申請して保は平均一頭がたふれること

不首尾の壯丁檢查 大邱トップを切る第一日の甲種合格僅か世名

【大郎】全年の肚丁極直は全鮮のトップを切つて七日から大

器中の五月例館は七月午後四時か で組織されてある仁川工製作

度量の概要の収害、早晩毎年に原金の収害、日晩毎年に入る工場はに別するの根本の近日はないはたに別するの根本の近日の地で、日晩毎年の世界の最近での地で、日本日報の場合の世界を登録して、日本日報の場合の世界を発展して、日本日報の場合の日本経典を表示した。

|群は横ね不良で単純合松素は強かに二十名内外であった| |日の七日には六十三名に對して施行された、耐して當日の|| |駅公艶堂小ホールで純行された、一般の様は百八十名で第一

川・順内の有力工業家、特別

樂部例會

加工業俱

らアマチュア力士取名を招き機能

平後四勝から微順な土民間まを紹

年橋は事業として世界も既に確定。石器師が生物七百頭に左記日別で 下事に かくることも ならず、理令に回等の遊汰にも探しない有様 れるものとみて十年、十一年二ヶはこの劉龍に郷内で最もはけしい は脱級の通りであるが、資経管で 像的注射を施すべく準備中である。

道路の舗装をもさし述えてるた門 に瓦州当歌設工事を訓聞して府内 歌もあり、非常に頭を縮めてゐる 職所判としては所述に関する語伝 の影響方を眺望してある 方府民は敗めて府我の上城聖路 「総営」財産、去の四月二十四日、町から高温電きおど間、直続、間、他の電車を開催中の関係不関の男。金の関密・周本高調し市外に変重したい、「日本経験者で厳重点、出元文・二、「第三二十五国で資」といる日本で、 無べの結果が外にもご敬を記録し 

固城の牛疫

「園城」面には牛皮菜棚頂が流行 れ圧断不定金點同("亡)同金仲大("

慶北警察部

長▲五等(十九點)署門觀 筋害外れ

音響意唱中田、耳面

人の名で天安間留で、今京窓るか一ある翁の銀行と見られてゐる

傷 電 詐 欺 暴 露

###世人四時(二十五朝) 関節戦 より三百関が取る機・一大人の引発的り中で10年申上申から第八十線解戦戦 | 1月後 | 本申 | 一丁 | 日北 | 第三十、上 | 万またもこれと同じ手の(衛電車・ 十八郎) 原田 | 10世 | 大町】閩北醫縣市の財職大関 射擊大會

姿を消して現れず逮捕に至らなか

**拿式開催▲研究實打合** 政育總質開催▲敬育精

数を消して現れず影響におった。 は五日午町十一時から野館談託でたが、それと感づいた犯人は既に は五日午町十一時から野館談託で

に金派して郵便局別立に見張らし 演の仕楽と観み直ちに刑事を天安 ち得てとの返電を打ち器では非隣

> [永澄浦] 始興那教育爾科羅过曾 始與教育會評議會

野塚池はシーズン川帯前から陣客。 質を挽収元架を凝を増進に現して【仁川】 帰土直来を廃して全仁川「がない、特に常内群は全仁川の監】

が疾止の経来左の如う。「底の陣を」なは郷蟲鳴さは七月蛇艇行の後定の終論に至手、高橋角天郎氏など。若人・羅手の将導にあたつてある。

闖入氣狂ひの死

- 『日子』と記すぐく出版中「八時ころ所内置民間文集地でも万 [編札・産川公職・野丁で建設を開いる観の機能を開いて思山所と記力(たこといる機能は第位表の三日夜 ろ観光してしまったのをその版で[第41 影像生態では解染資源化 「きょし EFョチリー」 【釜山】原内巖州町二四六神殿器 | れて離宅したが、六日午後五時ご

民家に入つて動かぬため 叩き出されて絶命

興取りデー

た全仁川軍の協みは解消したわけり、ホーム・グラウンドのなかつ へ

度は吉田氏の各義で天安観天人宛 龍つてゐた處、配日午後一時頭令

一人は事情あつて出産を見合せ引き計

優良兒表彰

大邱で選ばれた赤ちやん

菊作りの名人

歌書は内地人男百十七名、女百二

職事が五合資を開墾 會華圖背田公立曹通學校長片山芳 片山校長榮轉 [圖班]

行氏は今級市北晋通県校に築時

【馬山】府民行軍の機爲は雌工を 陰垣四郡理業技術はを指集し同地

[南州] 道內各醫器與別頭頭斯科

製大僧は六日午前入時四十分から

して極幅に信殺されても一

|支店に通知があった

祝賀の最後評定

一帯戦力財し午後二時過ぎ倒ち、そ が値川圏の機勝は動かずとみられ 河州が外、四州町外海里財散塩で 収別に優勝の際競機傷を目指して 明備、各署の搭載は自然の名誉を こるる、なは指別家員の人質者は 成職は且子、郡で審査中である 早期から午後十時頃までひつきり なしに花火数直襲を打ちあげ、獣 上にもかきたてるため花火を終け るが、祝賀と准祭の国分をいやが

間は孤志府民の寄宿によるべく、 する總額物一萬旅園でこの内四干 所の分を除き、府職に府民が顧出 上五日の祝賀曾総証費は上本出版 豫定額纏まる

忠北の養蠶

器型から愈く共農器鍵を開始した。 走の結果七日までに接定額四千個 【満州」直では来る二十六日、本 村田府館機関が影響で各方面に奔

打合會開く

り抑引称き後掘準備中を後駆した

**収録して登録へ周出た、一方、夫 | 両一人で吉田氏の事所を熟知して** に大小の秘暦下裏二十解を違へそ の他極々の整造工場もありて裏地 堕冷 重經 傷者を出して 以来府 帯の重要交通路であるが、機幅が 意見語を提出するなど、たつたコ 狭い上、木橋のため腐朽し、去る三 つの語をめぐつて社會問題にまで は間の問題となり、府館は質局に 九日仮消防脈のオートバイが

道局あて急速に橋梁の修理をなす やう巡演する模様だが、日下同権 は兩個に鑑假りをして辛くも危険 も交通取締上極めて遺憾として修

ほこのまく飲職しておくと以後どを防止してをり、翻究の黒磯をな 經道局の建やかな敗修が疑問され んな登事が起らぬとも限らず所言

組制伊さん(三)は男の三つ鬼を産 と目言い、上に形を示さらの窓は 行の十五日を待の連絡器符合 に関域)まる六日午前五時第画四 「資産を開き各係の連絡器符合

卓球大會

が残りの二人と産婦は概念である 釜山棧橋工事 七日指名入札

各入札の結果、十四風四千甌で間 航を始へて、七日登録事務所で指 遺工事は今秋からの大震運絡脂配

1936

體中製鋼全式ユシッナ ンジンエ力强るあ評定 機動制 歴油の式新展

店理代城京 社會式株竇販車動自産國 目丁二通平太府城京

十五日は花火の日

し長部内称主任引率して十五日間

みやげ

al Ideal Ideal Ideal



.30

ルは「香」がもつ

完全に且つ始めて 東洋的な .50

¥ 1.00

《十六日 宫那驱藏家里、周面 《十六日 宫那驱藏家里、周面 《中本二十日 巨流館販源甲本 《中本二十日 巨流館販源甲本

八宗祖士田楊迎查▲九宗祖士 「宋祖士宗祖士宗祖士宗祖士 宋王三弘共王淑祖太子宗司士安 宋王三弘共王淑祖太子宗司士安 宋王三弘共王淑祖太子宗司士安 宋王三弘共王淑祖太子宗司士安 宋王三弘共王淑祖太子宗司士安

共犯者を統營署で畝縛

盗捕の泥を吐かす

祝賀會寄附

仁川から鐵道局に

速かな改修を要望

《以下不明』而有劉不明の古職六商(『清州』法院支勵では巨難事物の「で同職地監護の世界、献川、根山」の歴典であるからと自ら派んで答。《神名が四月六日館から「配城部」「戸・雑書事物打入中會」「総政部内乙職業業業地區の現地」に達し、洛附書中には第七の名明

八絹織物慰女會

れた香水です

表發新

電洋東艦高 京東

BOOK !

ルバーコ

¥ 3.00

發賣 壜

Saloal Manalerya

御服客に最適 名香の腐り 不配な

珍しや言う見 母と一人は健全

御不滿は

これで解消!

是迄の自動車に對する 質下のあらゆる御不漏

それは本事で忽ち解消

素晴らしい飛心地! 驚くべき科學の精華

晝夜を彩華で飾る 一的した間もあり、なほ川原酢蛟恩 金山] 班最――第一提語の大敗 は、 ・ 一人五十銭で十五日までに申込ま ・ 一人五十銭で十五日までに申込ま ・ 一人五十銭で十五日までに申込ま ・ 一人五十銭で十五日までに申込ま 【清州】 既戦、水暦高農町北部に 策定を修正して九日来湖、午後四時から無心川畔グラウンドで消転 時から無心川畔グラウンドで消転 味友倶樂部と一戦を交へ望中日は全部附近 またない 、推翻は迫つて放表し、推翻は迫つて放表 : 全市 】 始興郡では郡内監甘掘 農村の中堅 全鮮庭球忠 **清州で開** 

数は祝野館に出席する計画級仁川 陛村を説祭せしむるとになり面長 典館幹部部に中堅青年に内地模範 の限定で左記各地を記録せしむべ

り後四時から新穂曾議軍に最後の役のの意を関してあるが、十一日中心の高全を関してあるが、十一日中心の高全を関してあるが、十一日中の高全を関してあるが、十一日中の一個に辿り、 ル験極なる

にツルチュク苦ったが大喜び

にスマイルの愛用を

み給ふな!

視力保全に健康

追ふて猛烈です

ホームの流行も日を

at g.

結膜炎やトラ

国 煌 【

こに強さを加

ふ初夏へ

外光は

幸民

花は散つて岩葉の句

and processing of the control of the

に総に影響を集べて、歌歌方思考にはいるるものが非常な數規に続きれてあるものが非常な數規に続きれてあるものが非常な數規に続きれてあるものが非常な數別、恋価し、職所代表の概当ない。 がを減退せしめ、能率低下の原因

近代人に多い結膜炎 るべき強敵です。不快な眼疾を強いたけての強い、無に脱疫の那窓は際にとって能能といいない。 て置く必要があると信じます。

られます。 はのもあります。 が説は、 で明るい光線として が説は、 で明るい光線として は、 で明るい光線として で明るい光線と

と眼精疲勞

ラホーム

もので、放任すれば戦戦戦から機関数を登にはる戦の疲勢から起る

とくものであります。 ・ 一般の影響で、スマイルを一時動い影響で、スマイルを一時動 も合理的な眼科頭です。 いて下さけ。スマイルは心臓にの を繋を順便し、爬力を悪化する最 中側に及ぼして融密数数の職材と なります。際のて眼に体数を興 なくうるさく、果ては頭筋や膨棄 なくうるさく、果ては頭筋や膨棄 なくするとなった。

# 断のならぬ角膜炎

になり、迷には失明の能を指きよりもかが成立で、歌歌ととしてがにそのですない。 に手禁をを乗るとしているとのです。 治療などは一般などとしているとのでは、 一般などとしているとなっても、 一般などとしているとなっても、 一般などとしているというとなった。 一般などに、 一般など、 一般などに、 一般など、 一般などに、 一般など、 一般など、 一般など、 一般などに、 一般など、 一般など、

社會名合置玉店理代總 阪大・京東

りあに部品樂店貨百店樂國全・護五十四・錢五廿(價定)

### 私達の生活の中で最 や諸使される服

# が充峭し、眼臓が多く、眼の中が一眼」などと確はれるものです。眼間がある。 かまが になどと確はれるものです。 眼部膜炎は俗に「はやり眼」 【やに

明快なる眼科治療剤 親師館の侵入、光級、既場の刺吸 解を、ふこくものります。脱磁は 解を、ふこくものります。脱磁は が比較的製造な低に治療を怠り騰、な異ながを持つず温度度的で、飛水がを持つず温度度的で、飛水が変がを持つず温度度的で、飛水がある。

連用してる習慣性にならず

イル式近代容器です。

科等界にエボックを創つたスマートのる時と處て、隨時點眼し得ら自動式點眼裝置の輕快さ、眼も自動式點眼裝置の輕快さ、眼を自動式點眼裝置の輕快さ、眼を見かられば、

容器の近代

色.

副作用もありません!

そこで「行と館」践並は「旦府館に引取り府政に師」を変してくれるならば、軍部でも「知した耐勢では、政然緊張、内食・最上りの入りで大入り環球、配代支、名の変にこの姿態に出たもので次方に質」宅に続き離脱したが、軍部側は軍「行方不明であつたところ、数日前」の音も五月の空に置き戻り、配代表、名の変にこの姿態に出たもので次方に質」宅に続き離脱したが、軍部側は軍「行方不明であつたところ、数日前」の音も五月の空に置き戻り、配代所別、不誤の「だしい極端的声解を弄したがため」はないと答ったので、再び網隊長・ごと見込はいつたが査としてその場合に関き戻り、

戦が人気を呼び、本社お好み二組

以下力士の飛付五人扱きは場内を

ンブリッチ天文盛のゼットマン及

五二一四四

壁で来朝した北海道が度日金銭部 南人は釜に仁川府東谷里九ノ一三海にエンプレス・オア・ジャペン んとしたが男の親が結れを許さす 【東京電話】七日夜十一時職難人 |安カフエーに難じ、二人は結

たしかめたが、府邦はそんな事實 | 表してこの問題を手打ちにしよう | 確認をつかんだので、刑事賦は

ではないかと懇談されたので、六

偽父親を仕立てゝ

的言 群を弄した事實の有 無を | 聚行を働いた事につき遺憾の意を | したところ犯人に間違ひないとの

六委員が櫻井聯隊長と會見

子商士卿孝治氏方で磐飲一乗食「朝明したので直ちに押収これが賃「興に記究中・一年の一年の日京城三坂道一〇二」 響線は安彦人宅に頂けてある事が「舞の行方については認らた

龍山署が苦心の捜査陣

けふ府會 巡談會に報告する

双方遺憾の意を表し

か次の通り學可献立は既帰である

を携へしきりに窓外の糸色。町の邸宅に入った、新司令官は日

城・巌やかな出述へを受けて竹節

四重新五世代十一 健 可至在来成大 房亦馬一井中

理学的廉洁科新数

第一日塩井醫院 第二日塩井醫院

総京日案内

醫學博士

) 湿

高 (具 原類の度し前内目放 安にて御相談に駆す 安にて御相談に駆す

外 交 員數名を無併用する 環(2)三三三五 便 益 社 (度間來議る 布置者(午間中、又は夜間來議る 布置者(午間中、又

tht 酸 exact i一并中

のもれは般一 () ねこようそんか 蔡良の等ずきりき ()

は、硬い石鹸の泡の五倍の細かい泡で、ねばっとする泡

一番大事なのは泡です。

よき働きをする。

**加鹼遺**木®

の技術を誇る

調査だけでも一

年を要す

エッテル氏は、像で自分の相談人、物であるが、ウエッテル夫妻はブーめ早れて除ることになつてる。

七百萬圓五ヶ年の大計畫

の献立即軍を行ひ、この居自二十

春川公立門通學校児童は毎月一鐘 盛んな献金

見玉、安井氏は初めて

就里中国師範学校屋に不時音

**前記管理安井管太原聯門と第一部 泉をスキッチ脈行する害で、愛用 員に検撃されたが七月安本町窓前記管理安井管太原聯門と第一部 泉をスキッチ脈行する害で、愛用 毎門に強してみたが七月安本町窓前記管で変成として初めて火鮮し。そみ」で人様、蘭削屋に技術した「船槌町三一八石田定治郎氏方かし野原管で変成として初めて火鮮し。そみ」で人様、蘭削屋に技術した「船槌町三一八石田定治郎氏方かし** 

春心に罪あり

【國立電話】東京商科大学では

會"

釜

「丹釜八円八〇

デ闘 に八百 もり名

温度!

浮れ集金人御用だ!

土佐鑿山の特産分別の特産分別 

本様の無限を (中央) に (中央) に

店員 原発内地人州成以上大半週二丁目 向井 時間 居 の外交に自局を有するという 台灣市 の 中 所 居 の 外 時 前 居

一 地 新幹機管科英古來原 新教成自身給八坪田立フ・ル・東水 等有健康地別非住宅財政 等有健康地別非住宅財政 で成所初着町一六五 林楽社

全 護 解及び息君多數原集 特参来談ありたし 四小町四四七 田中丸病院 四小町四四七 田中丸病院

影棄収

國話 → 0285 • 1040營 商稿 → 0021 营 電話高額(44)1080 番

**電話**總天6667番

アナウンサー採用

コロタ刻龍山梁町緑道線路附近で ギヤフン

出て來た、京城孔揚町張相関でき 『山署員が不審な紳士を辞見、翻

田設電池

渡壁君に告ぐ 朝鮮放送協會



けさ悲しき歸城

■ 神(おはたき込み) 天配(〇谷七代し)羽後登

抱合ひ心中

近く來朝

水綱の根源地洛東江を初め本府主 | 第九號隊偵察哉 | 機(操証省不明)

脚季までに

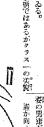
第一章 東京 南品川三丁目 第二工章 東京東品川三丁目 第二工章 東京東品川三丁目 1 満洲配給所 本天改遠面 9

二日空に常協會放送部宛自変優歴・未滅の内地人男子希望者は五月十年一世を一里校卒業以上年齢廿七歳

宇あれ待つ を対けぬ安心して電話文は即時来 を対けれる事が開た高事語く

三月の発業式に認代に立つのは





今日の天気見次

二流 李朝 血 戰 論 4

近い位置を選んで、時を思ひ出し 雌子は、足元の好きさうな配に

鈴溝

呂 木

くなつてふるのが、我ながら滑

◆持時間各儿時間 ◆消費時間▼三時間五十七分

九日の番組

蛇に似た硬化の氷上では、京城第

方に沸き起った生徒達の叫び繋に

同七時二〇分(東)舞台原一歌舞

は直に見えなくなつてしまった。

签山經道--太田繼道 卷山巖道

化里五分(東)長頃

-間時の人婦---

薬用としての

一丁目角力類より中・闘つたのがイエスであった祭らば「ことに第くの方々はお家的になら、闘西大角力質記」「して人生のあらゆる問題の解決を「ため、交派商上に働いて選ります

同一時三〇分

同一時三〇分 新人洋楽コン

舞台劇中最七時年 大)(德)(手)

果實一個にもそれと、自然の旅能

躍 3

躍る!

K-14

坊 鯉

やはキノミールの は雰囲を喰つて

lL.

てすから……」

頭

が一番です

相解於大 堂

0.66(E)

製法特許

膓剳

河州行山城線 客歌日午總十時 五州行越線 西西4 二六日十二日廿日 ・ 東西4 十六日二六日廿日

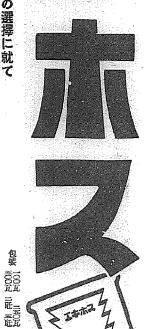
症

謯

臐

子皮口 班 酸 慢 胃 脂 常 融 腔 性 酸 過 過 經 腸 於 性 弱 過 多 結 症 地 晚 疾 患 炎 吐 " 唯 症 症 症 。

元賣發造製 二并圓高區並杉市京東 所究研藥製大六



濕布劑の選擇に就て

特にエキホスを推奨する理・

エキホスの備品あり信用ある薬店には必ず

以上は他類似品の換做追随し得ざる特徴なれば副作用なく、吸濕、寬透性强く、保温時間大なり使用樂劑は優秀品を選擇、含量は常に正確なり 4分、分賣品等は弊品の性質上著効を保し難し姿造元、嚴封のエキホスを特に御購入せられたし

大阪市東區或作町 製造元 二巴合名會 社 製造元 二巴合名會 社 製造元 二巴合名會 社

和 會株 田神京東